

一般質問



うすい孝彦 議員



初めての一般質問で緊張しました。町議選挙で訴えた震災対策、情報公開に基づく「町民参加の町づくり」をテーマに質問しました。

町民福祉の充実を

うすい 東日本大震災の復興財源からみで地方交付税や負担金の削減などが予想される。町民の福祉を守り、自治体の役割を果たすため、町長の町政運営の基本的な考えは。

勝山町長

基礎自治体のあるべき方向は住民福祉の向上である。東日本大震災の復興財源からみで地方の財政需要基準額を減らすことは、福祉・景気の後退、雇用の不安定をもたらすので避けなければと考える。

県道「上生坂・信濃松川停車場線」の東山部分の改善を

うすい 池田町と生坂

町の仕事情の内容を分りやすく知らせる取り組みを

うすい 町民参加の町づくりを進めるには、町の情報を公開して、町民と行政の情報の共有が必要である。その第一歩として町の仕事をわかりやすく町民に知らせる取り組みを。

相馬総務課長

かねてから町の事業内容が分らないとの声があるので、4月初から分り易い予算説明書の作成に取り組み、冊子を作成した。今年自治会長、議員、町の施設などに配布し、来年は各戸配布の予定である。(今年は希望者に無料で配布する。)

町民の受けられる福祉内容を分りやすく知らせる取り組みを

うすい 町民の受けられる福祉は本人の申請によって受けられるシステムになっている。従って、町民がどん

村の主要幹線道路である県道「上生坂・信濃松川停車場線」は大雨のたびに土砂崩落し、通行止めになる。県道の東山部分の「道路拡幅と防護壁の設置」を県に働きかけを。

山崎建設水道課長

池田町・松川村・生坂村で構成する「県道下生坂・信濃松川停車場線整備期成同盟会」で県へ要望していく。

東日本大震災へ町として積極的な支援を

うすい 東日本大震災は未曾有の被害をもたらした。池田町は民間団体を含め、今までも活発な支援活動をしてきた。

なサービスを受けられるのかを知らなければ申請もできず、サービスを受けられない。福祉内容を分りやすい一覧表で、各戸配布して知らせる取り組みが必要では。

桑沢福祉課長

A3版両面で国・県・町で受けられる福祉と申請先を紹介することを検討している。

美しい村連合加盟にふさわしい取り組みを町民参加で

うすい 昨年度、美しい村連合加盟にふさわしい取り組みを町民参加のワークショップで検討したが、具体的な対策を決めるまでは至らなかった。美しい町づくりの取り組みは、池田町の活性化(花とハーブ、空き店舗の活用による街中の整備、産業振興など)も視野にいった重要な活動と考える。

町民参加の推進組織を立ち上げ、実行に移す取り組みを。

相馬総務課長

庁内で取り組み案を検討中である。案がまとまり次第、町関係組織の代表に委員をお願いし、推進委員会を立ち上げ、今年には実行する。

今後も町として救援ボランティアの組織化など積極的な支援が必要と考えるが。また、他議員の質問と同様、町長も被災地に行つて欲しい。

相馬総務課長

救援ボラ

ンティアの派遣は町民に知らせる。町民みんなので支援して行きたい。

勝山町長

被災地支援

は自治体の責務と考える。被災地に行くことは前向きに検討する。

「池田町地域防災計画」の見直しを

うすい 池田町で想定される糸魚川静岡構造線北部活断層にともなう地震に対する震災対策として、「池田町地域防災計画」がある。

これに、第1次避難地、避難路などを明記するなどの見直しが必要ではないか。また、第1次避難地に集まり、避難施設に移動するなどの防災訓練が必要と思うが。更に、防災会議の専門委員に専門家の委嘱を。

相馬総務課長

防災計画

避難地・避難路などの明文

化を含めて見直しを検討する。防災訓練の内容は検討して、実施する。防災会議の専門委員に専門家の委嘱を検討する。

高瀬川ダムの安全性

を検討する「調査検討委員会」の立ち上げの提案を

うすい 大町・池田・松川の多くの住民が、高瀬ダム、七倉ダム、大町ダムの安全性及びダム決壊について心配している。ダムの安全性及びダム決壊にともなう被害予測を検討するため、関連自治体での「調査検討委員会」の立ちあげを提案して欲しい。

相馬総務課長

万が一に

備え、大町ダム管理事務所、池田町、松川村などで構成)で提案する。

浜岡原発は廃炉とし自然エネルギーの推進を

うすい 浜岡原発は東海地震の予想震源域にある。

東海地震の地震発生確率は極めて高く、マグニチュード9級の地震になると言われている。福島原発の惨禍をくりかえさないためにも、浜岡原発は一時停止ではなく廃炉とし、原発依存のエネルギー政策から自然エネルギー重視の政策転換が求められると考える。町長の考えは。

勝山町長

原子力発電は

供給電力の約3割を占めている。原発エネルギーは、安全性の確保ができれば利用すべきと考える。太陽光発電は今後も推進する。

うすい

原発技術は未完成の技術であり、使用後に大量な灰の処理も問題となっている。今こそ、自然エネルギーへの政策転換が必要と考える。

放射能対策の備えを

うすい 放射能から町民を守るマニュアル配布を。他議員の質問と同様、放射能測定器の購入を。

勝山町長・片瀬住民課長

マニュアルは広報で知らせる。放射能測定機は購入し、測定結果は公表する。

【陳情の採決結果】

○池田町議会の議員定数は正に關する陳情
陳情者 池田町自治会協議会会長 丸山 修
採決結果 趣旨採択
(賛成理由) 議員定数を削減すると町民の声が議会に届きにくくなる。また、行政のチェックもできにくくなり、町民に不利益をもたらす。
採決は賛成多数で趣旨採択。

○郵政改革法案の速やかな成立を求める陳情
陳情者 池田郵便局長 湯尾 秀光
会染郵便局長 細川 龍太郎
採決結果 不採択
(反対理由) 内容は郵政事業を2社の民営化で行うものであり、もうからない郵便事業を維持できるか疑問である。国民のための郵政サービス事業を考えるなら以前の公社に戻すべき。

採決結果 採択

共産党▼賛成
(賛成理由) 同制度は町の業者と町民に利益をもたらすし、町経済の活性化にも役立つ。

○請願「義務教育費国庫負担制度」の堅持を求める請願
願

○30人学級の早期実現、教職員定数増を求める意見書提出に關する請願
請願者 長野県教員組合池田単組 浅川 毅

採決結果 両方とも採択
共産党▼賛成

勝山町長

町の業者は検討する。



保護者から新保育園の要望は聞いている。保育士の意向を重視して設計を進める。

藤沢保育課長

うすい 保育園の設計は保育士、保護者、一般町民、町の設計士、専門家などで構成するワークショップ方式で検討を。また、他議員の質問と同様、町の業者に発注を。

新保育園の設計を町民参加のワークショップ方式で町の業者に発注を

近隣と協議していく。

平林振興課長

うすい 北安で、NHK連続ドラマ「おひさま」のロケ地バスツアーの取り組みを。

町民啓発を図るため講演会を計画している。この委員会では、環境・産業振興・特産品開発などの重要項目も併せ検討していく。

うすい

北安で、NHK

連続ドラマ「おひさま」の

ロケ地バスツアーの取り組みを。

うすい

保育園の設計は

保育士、保護者、一般町民、町の設計士、専門家などで構成するワークショップ方式で検討を。また、他議員の質問と同様、町の業者に発注を。

藤沢保育課長

保護者から新保育園の要望は聞いている。保育士の意向を重視して設計を進める。

勝山町長

町の業者は検討する。